

ASU^{no} あすの調布 CHOFU

DEC

公益社団法人 調布青年会議所 2016年度

12月 第2例会 第1部『卒業式』
～ Fun ～ 自らが変革と運動の主役であれ



12月第2例会 卒業式・納会

10月例会 調布青年経済人会議2016『調布魅力発信ウォーク』

11月例会 赫奕の霜月 ～一泊研修 地域を輝かせるリーダーシップ～

12月第1例会 臨時総会

全国大会・さよならブロック・アカデミー研修委員会・ちょうふグローバルフェスタ

11月例会 赫奕の霜月

～一泊研修 地域を輝かせるリーダーシップ～

11月例会では、赫奕の霜月～一泊研修 地域を輝かせるリーダーシップ～を山梨県笛吹市で開催いたしました。リーダーシップを発揮するために本当に必要な事は、外界へ出て自らを磨き、そして心揺さぶる情熱が必要であり、川端理事長から与えられた指導力と「Fun」を突詰めた例会になったと、参加された多くのメンバーに伝わったと思います。この一年間、紛糾した理事会を通し、人を成長させるのは自らを追い込み、切磋琢磨し解決していくことによって得られるものだと思います。またこのような例会が開催できたのも個性豊かな至誠天命指導力委員会メンバーだからこそだと思います。



至誠天命指導力委員会 副委員長 巴山勝済



12月第一例会 臨時総会



総務委員会 委員 米谷 慎太郎

去る12月9日、「臨時総会」が開催されました。総会は調布青年会議所の「最高意思決定機関」です。特に本臨時総会は、2017年度理事長承認をはじめとする人事議案・事業計画議案・予算議案など次年度の方向性を決定する重要な会でした。担当委員会としても身の引き締まる思いで準備・運営をさせて頂いたのを覚えております。当日は厳粛な雰囲気のもと、メンバーの皆様のご協力ですべての議案を全員賛成で承認頂き、恙なく終了することができました。ご出席頂いたメンバー、委任状に思いを託して頂いたメンバーに心より御礼を申し上げます。

10月例会 調布青年経済人会議2016『調布魅力発信ウォーク』

今回の事業、調布青年経済人会議2016『調布魅力発信ウォーク』は、『調布の魅力スポットをメンバー自らが体験して、メンバーが交流しながら、その体験をSNSでアップすることで、調布のPRに繋げる。』ことを目的とし、当日は、調布コース・飛田給コースに別れ、深大寺で合流→神代植物公園→フローラルガーデンと場所を移動をしながらの開催となりました。また、対外対象者を呼ばない公益事業ということで、目標値を、参加動員数でなくSNSでの投稿数とし、目標100投稿に対して実績144投稿という結果となりました。至らない点が多々ありましたが、皆様のご協力あって無事に事業を終えられことに、本当に感謝を申し上げます。ありがとうございました。

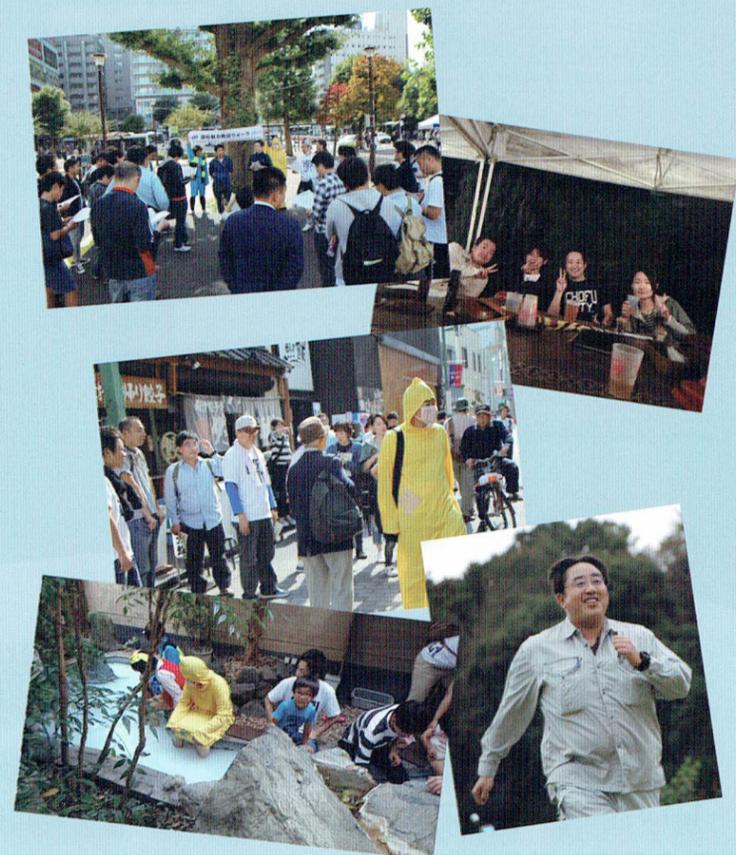


この事業を終えた直後に、地元の埼玉県春日部市に帰省する機会があったのですが、春日部市の観光スポットの少なさと、調布の観光スポット・名物の多さが余計際立ち、調布の魅力の高さを痛感させられました。

よくよく考えると、調布はポテンシャルが高い街です！

最後に、調布青年経済人会議2016実行委員会は、井手籠実行委員長。我が上條副実行委員長を中心に、激しい意見を交わし紆余曲折しながらも、しっかりみんなで役割分担をして、この事業を作り上げてきました。約半年間の実行委員会でありましたが、例年になく貴重な体験をさせて頂きました。本当に、ありがとうございました。

まちづくり委員会 副委員長 高橋秀幸





～卒業生からの～ Message



先日無事12年間運動してきた調布青年会議所を卒業できたことに大変うれしく思っております。思えば12年前本当に世間を知らない若造が青年会議所に入り、言葉使いから、先輩への対応などを12年もかけていろいろな人たちに教えられ成長してきました。本来ならば卒業例会でしっかりと成長がうかがえるスピーチをしたかったのですが、やはりそこは自分…。まだまだ成長が足りないなあ～と感じました。青年会議所はこれで卒業ですが、これからもいろいろな人たちに支えられいつか本当の人間になれるよう頑張っていきたいと思いますので今後とも宜しくお願い致します。

加園丈晴

本年度、無事卒業を迎えることとなりました井上耕志です。11日開催の卒業式では、会員開発交流委員会2016の皆様をはじめとしたメンバーの方々の素晴らしい設営のもと、多くの先輩方にもお越しいただき本当にあたたかい気持ちで一日を過ごさせていただきました。この場をお借りして改めて感謝申し上げます。11年という年月を過ごさせていただいた調布青年会議所を40歳という節目で卒業させていただいたわけですが、今後JCで培ったさまざまな経験を、地域のなかで活かしていけるよう精進してまいります。引き続き、これまで同様にご指導いただきますようよろしくお願い申し上げます。

井上耕志

JCで学んだ8年間。刺激し合いながらも共に成長をしてきた同世代とのかけがいの無いその記憶と経験は、今後の人生を選択してゆく大きな価値観となった事に間違いありません。人の成長とは、「環境」と「関わった人」によって大きく変わります。皆様も多くの出会いと経験を探しに、このJCという最高の環境の中で輝かれる事を心より願います。一人一人の成長こそ、わがまち「調布」の一番の成長なのですから。

清水崇司

8年間大変お世話になりました。このJC生活8年間で得られた一番のものはなんといっても人との出会いだったと思います。そして、私にとってJCは自己実現の場でもありました。また、JCによって初めて郷土愛というものを強く認識することができたと感じています。まちを愛する心がごく自然に培われる、そんな運動ができるのがJCだと思います。これからの調布のまちと調布青年会議所の更なる発展を心からお祈り申し上げます。ありがとうございました。

前村久美子

盛大に送り出していただき、本当にありがとうございました。これから、現役としてJCを名乗れないことに一抹の不安を感じております。入会して間もなくのことでしょうか、「おたく誰なの?」という問いに「調布青年会議所です。」と答えました。それは納得したという相手の顔を今でも覚えております。自分に自信と居場所を与えてくれたのがJCでした。感謝の心を胸に、精進していきます。

宮祐輝

私にとってのJC活動はとても充実したものであり、自己成長の場でした。皆さんも悔いの残らぬようJC活動をしていてください。楽しい6年間をありがとうございました!

横川尚行

垂見和子です。3年と言うJC活動でしたが今は無事卒業できてホッとしています。仕事だけでは知り合えなかった方々、出来なかった事など色々経験することが出来ました。自分の考え方も随分と変わった様に思います。もうセクレタリーをすることも1分間スピーチもしなくていいと思うと非常に嬉しいです。お世話になった皆さん有難うございました。

垂見和子

わずか2年間のJC歴でしたが非常に濃密な経験をさせていただきました。はじめは深く考えず入会しましたが、メンバーの皆さんのまちづくりにかける想いに毎回驚かされ、気がつけば一緒にのめりこんでいる自分がいました。とても貴重な経験をさせていただき感謝の気持ちで一杯です。皆様の益々のご活躍を祈念いたします。

平松拓也

約1年と短い間でしたが、大変お世話になりました。皆様にはただただ感謝の気持ちでいっぱいです。私は、せつかくJCが楽しくなってきたところでの卒業となり、非常に心残りがあります。ですので、現役の皆様は、是非とも卒業の際に心残りがないう、精一杯JCを楽しんでください。

1年間本当にありがとうございました。

上條辰徳



12月第2例会 卒業式・納会

2016年12月11日、調布 Creston Hotelにて卒業式・納会が開催されました。

今年の卒業生は9名。

卒業生のスピーチでは、入会から卒業までの日々や生い立ちそしてJCへの熱い想いやエピソードを語っていただきました。納会のアトラクションでは、NHKのプロフェッショナルに見立てたスライドショーを企画し、新入会員の私たちが各卒業生への仕事場に赴きインタビュー撮影させていただき、JCへの想いと期待を感じさせて頂きました。卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。そしてこれからの健康ご活躍を現役メンバー一同お祈りいたします。

会員開発交流委員会2016

委員 田村 慎太郎



一年を振り返って

ついこの間、新春の集いにおいて理事長所信を述べさせていただいたと思ったら、あっという間に一年が過ぎ、先日無事に卒業式・納会を執り行うと共に理事長バッジを次年度理事長瀧柳伸央君に引き継ぐことができました。

～Fun～自らが運動と変革の主役であれ をスローガンの下、近年無かった指導力委員会を含め、5つの委員会13の例会を行ってまいりました。

すべての例会・事業がチャレンジの連続で担当されました委員会の皆さんは大変な思いも数多くあったと思います。一つ一つの例会に委員長・委員会の想いが込められていてどれを振り返ってもすばらしい事業を構築してもらえたと思います。

～Fun～ 青年会議所運動は楽しくなくてははいけません。只、その楽しさは、事業を作り上げていく辛さや、時として意見がぶつかり嫌な思いをしたりと、様々な苦勞の先に行われる事業や例会の達成感があるからこそ楽しいものだと思います。

そうした意味で本年、メンバーの多くには青年会議所運動を楽しんでいただけたのではないのでしょうか。

その経験を次年度に、そして地域・仕事・家庭へと伝え、明るい豊かな社会の実現の一助にしてもらえたらと思います。

最後に、46年という歴史をもつこの調布青年会議所は、47年目を迎えるようとしています。先輩達の熱い思いが詰まったこの青年会議所を繋げる事ができた喜び、本年度一緒に頑張ってくれたすべてのメンバー影ながらいつも背中を押してくれたシニアクラブの皆様には大きな感謝をお伝えしたいと思います。本当に一年間ありがとうございました。

公益社団法人 調布青年会議所 2016年度
第46代理事長 川端 宏志



第65回 全国大会 in 広島



本年度、広島で開催された全国大会にメンバー多数と出席して来ました。例年より多くのメンバーで参加出来た事で、懇親会を含め本年度卒業される方々の卒業式を大変な盛り上がりで熱狂の中、行う事が出来ました。参加されたメンバーの方々、また設営にご協力頂いた畑野副専務ありがとうございました。私が入会してから、第62回の北九州、第63回松山、第64回八戸、第65回広島と続き、来年度は埼玉での開催です。第61回の小田原大会以来の関東圏での開催になります、まだ全国大会に参加された事のないメンバーの方は、是非来年ご参加下さい！

専務理事 粕谷洋亮

ちょうふグローバルフェスタ2016

10月16日に仙川商店街ハーモニーパーキングでちょうふグローバルフェスタが盛大に開催することができました。

これも先輩諸兄やメンバーのご協賛をいただけたからこそ実施できましたので、この場をお借りして改めて御礼申し上げます。新たな試みとして社会人RAP選手権の導入。

ラッパーのちゃんみなさんとSIMONさんをお呼びして実施しました。調布ミスコンの方にすれ違い美女というコンテンツを体験して頂いたり、CHOFU CITY T-shirtの販売など盛りだくさんで実施いたしました。

今後もちょうふグローバルフェスタは新たな試みを実施していきますので、乞うご期待下さい。

調布グローバルフェスタ2016実行委員長 遠藤大貴



アカデミー研修委員会

2016年10月24日本年度アカデミー研修委員会の閉校式を終え全ての工程が終了しました。

一年間を通じJAYCEEとは何か、から始まり苦楽を共にすることで信頼できる仲間を創り、英知と勇気と情熱を兼ね備えたカッコいいJAYCEEとなりました。彼らは2017年度各LOMの中心となりより一層大きな輝きを放つ人材へと成長を遂げてくれると確信しています。

最後に来年も調布からイノベーション塾長が東京を舞台に大暴れいたしますのでご期待ください。

アカデミー研修委員会 高橋 裕二



さよならブロック

去る10月24日、新宿FACEにて東京ブロック協議会、本年度の運動の締めくりである「さよならブロック」が行われ、各種褒賞発表、ブロック版卒業式、スペシャルゲストによるステージと盛りだくさんの内容で大盛況の中開催されました。

褒賞発表では『最優秀出向者賞』を薄井麻希子君が受賞されるという快挙があり、小田井君が副委員長、横川君、峯水君が委員として出向している未来の意識向上委員会の事業、選挙教育プログラム「みらいく」が『最優秀事業賞』を受賞し、これも大きな喜びとなりました。

調布メンバーのパワーを改めて感じ、改めて調布JCに所属している事に誇らしさを感じた瞬間でもありました。出向された皆様、一年間お疲れ様でした。そして、川端理事長を始め多くのメンバーにご参集いただきまして、ありがとうございました。

東京ブロック協議会 副会長 菅 寛人



最優秀出向者優秀賞おめでとう！！

この度は栄誉ある「最優秀出向者優秀賞」を受賞でき、大変光栄に思っております。本年度、アカデミー研修委員会のスタッフとして出向させていただきました。各地青年会議所の運営メンバーや塾生の柔軟な発想力・力強い行動力・責任感を目の当たりにし、微力ながら自分も少なからず何か出来ないか、模索し続け運営側にも関わらず学びの1年でもありました。またゼロから何かを創出する難しさも痛感しました。

この受賞は背中を押してくれた調布JCメンバー皆での受賞だと思っております。受賞に驕らず、来年も自分を律し謙虚に進退する所存です。最後になりますが、川端理事長を始めとするメンバーの皆さま、常に頼りない自分をフォローいただき有難うございました。

アカデミー研修委員会 運営幹事 薄井麻希子



公益社団法人調布青年会議所並びに同シニアクラブ合同

二〇一七年度 新春地域懇談会のご案内

拝啓

歳晩の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は公益社団法人調布青年会議所並びに同シニアクラブの活動に格別のご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

二〇一七年度のスタートにあたり年頭のご挨拶を申し上げますとともに、皆様方との親交を深めさせていただきたく、新春地域懇談会を左記の通り開催いたします。

「明るい豊かなまちづくり」への取り組みを進める上で貴重なご意見をいただく懇談の席となれば幸いに存じます。

ご多忙の中とは存じますが、皆様のお越しを心からお待ち申し上げます。

平成二十八年十二月吉日

敬 具

記

日 時 平成 二十九 年 一 月 十八 日 (水)

登録開始 午後六時 より 開会 午後六時三十分

場 所 調布市グリーンホール

小ホール
調布市小島町二―四七―一

公益社団法人調布青年会議所

二〇一七年度 理 事 長 瀧柳 伸央

調布青年会議所シニアクラブ

会 長 日比生 信義

グルメ宮澤学の調布日記 ～最終回～

今年のコラムは総務委員会委員長宮澤学くんがメンバーのお店をグルメリポート！

12月に入り、日も短く、寒い季節になりました。暖かい物の美味しい時期になりました。「もぐもぐ日記」担当の宮澤です。今回は加藤編集長と共に、委員会メンバーの原島剛君のお店、『若松屋』にお邪魔してきました。

『若松屋』といえば「メガ盛り」が有名ですが、あまりにも有名すぎるので敢えて今回は普通のメニューから選ばせていただきました。

私は「カレーもつ煮込みうどん」というチョイスに致しました。

そして待つこと数分。真剣なまなざしで作っていただいた「カレーもつ煮込みうどん」が到着しました。見た目から、食欲をそそられます。そして、一口。熱々でかつほどよい辛さのカレーが胃を刺激してくれます。食べ進めていくと、適度なコシのうどん、柔らかいもつ、そして大根とにんじんとネギが胃の中で壮大なシンフォニーを奏でてあつという間に完食しそうになりますが、その前に大切な作業があります。

締めを飾るのにふさわしい作業、カレーの中に白米を投入します。カレーおじや風にしていただきます。月並みな表現ですが、一口目から最後までずーっと、ほっぺたが落ちそうな美味しさで完食致しました。「メガ盛り」もいいですが、お店の基礎である普通のメニューもしっかりしていて、やはり調布の名店の一つ、という事を再認識致しました。

さて、この「もぐもぐ日記」も最終回となりました。このコラムは終わりとなりますが、私の食欲に終わりはありません。

これからも市内の飲食店に出没致します。

ぜひ、皆様よろしくお願ひいたします。

1年間、私の駄文におつきあいいただきまして誠にありがとうございました。



若松屋

京王線・布田駅より徒歩4分

電話 : 042-482-2491

住所 : 東京都調布市国領町1-13-4

営業時間: ランチ 11:00~15:00

ディナー 17:30~20:00

定休日: 金曜日、第3木曜日



編集後記

あすの調布の編集に携わり、気付けば最終号を迎えました。不慣れなメンバーでの作業の為度々発行が遅れてしまい大変申し訳ございませんでした。また、今年一年あすの調布作成にご協力いただいたシニアクラブ諸先輩方、メンバーの皆さま誠にありがとうございました。今年一年あすの調布を通じて皆さまに活動をお知らせすると共に、自分自身調布JCの活動について考える良いきっかけとなりました。一年間御愛読いただきありがとうございました！